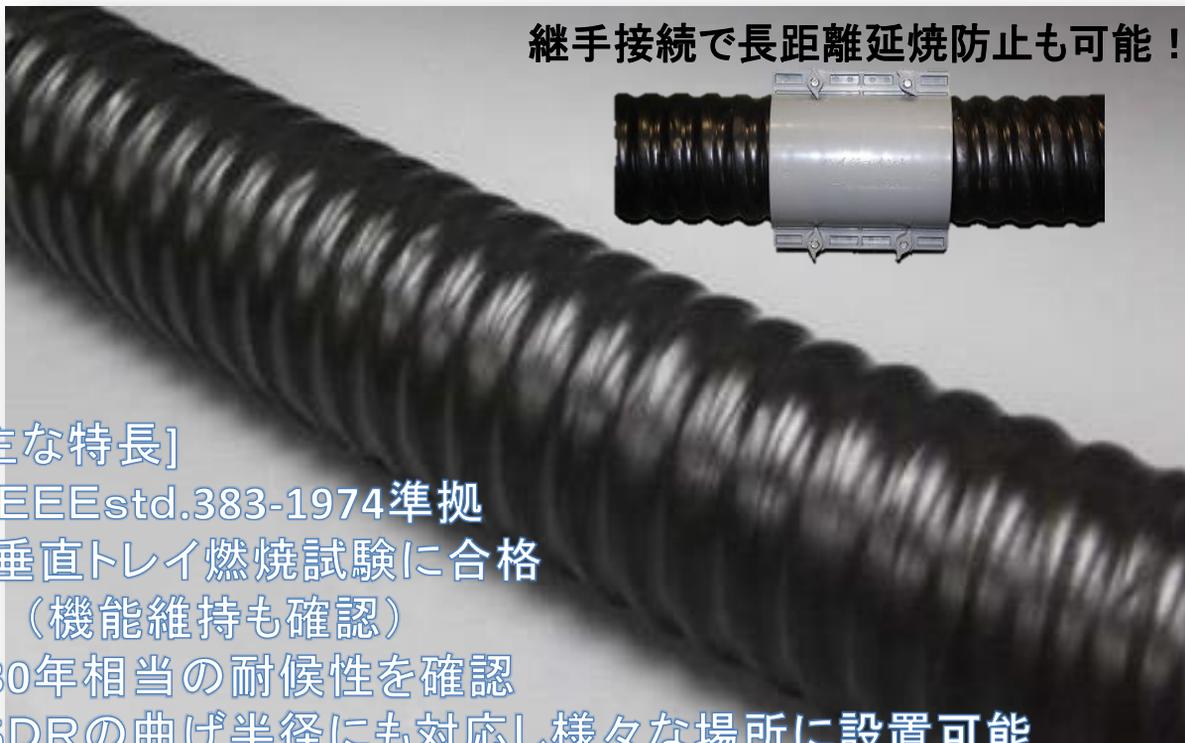


JR東日本共同開発品

耐火防護管

屋外に新設される電力または信号・通信ケーブルを「耐火防護管」に挿通するだけで延焼防止+ケーブル機能維持を確保します！

継手接続で長距離延焼防止も可能！



[主な特長]

- IEEStd.383-1974 準拠
垂直トレイ燃焼試験に合格
(機能維持も確認)
- 30年相当の耐候性を確認
- 5DRの曲げ半径にも対応し様々な場所に設置可能

■ 施工例



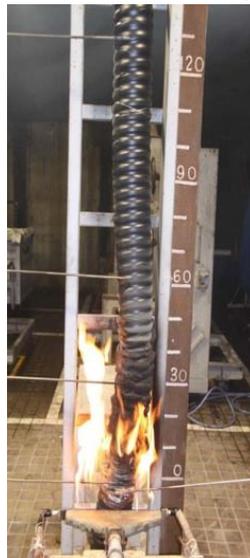
架空敷設ケーブル立上り箇所



恵比寿-目黒間ケーブル敷設部



IEEE383 垂直トレイ燃焼試験



試験中



終了後

■ 仕様および性能

項目		仕様					
仕様		品番	標準寸法		リードワイヤー (mm)	概算重量 (kg/20m)	
		適用FEP	外径 (mm)	長さ (m)			
		M30	FEP30	45.6	20m	有り (全長)	約19
		M65	FEP65	90.6			約42
		M80	FEP80	107.6			約50
	M100	FEP100	135.6	約66			
※FEP150用:幅100mm耐火被覆テープを現地巻き対応							
施工方法	直線敷設	ケーブルを管内挿通後、敷設ルートに沿って曲げる(※)などして設置。尚、定尺20m以上敷設する場合、下記要領で継手接続する。 (※)管内挿通量および管の曲率は電気技術基準準拠のこと					
	継手接続	①古河製継手「難燃ハイジョイント」に管端部設置 	②同様に管のもう一端を設置 	③継手蓋をしっかりとネジ固定して完了 			
性能	延焼防止性	IEEEstd.383 1974-2.5準拠 垂直トレイ燃焼試験 +ケーブル絶縁抵抗試験		延焼防止性 管内ケーブル延焼長さ0[mm]			
				機能維持性 管内ケーブル絶縁抵抗値∞[Ω] (試験後)			
	耐候性	耐候性試験機 スーパーUVテスト×600時間		外観異常なし (≒30年相当の耐候性を確認)			
		屋外曝露試験		9ヶ月間外観異常なし			
可とう性	最小曲げ半径		5DR				

問合せ先: 古河電気工業(株) 営業 (03)3286-3160
 (株)明星電気商会 営業 (03)3252-5581
 仙台 (022)227-4802